
報告事項 1 令和 6 年度 事業報告

○令和 6 年度重点方針 5 項目の概要

I 全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携

子ども・子育て世代、障がい者、高齢者など全世代の住民を対象として、地域における看護力の強化と連携に取り組むこととしている。

とりわけ訪問看護は、在宅療養支援の要となるサービスであり、訪問看護師の人材確保、育成、訪問看護ステーションの機能強化が必須となる。

このため令和 6 年度新たに「訪問看護提供体制推進事業」に取り組み、行政や関係機関との連携のもと、訪問看護総合支援センターの開設に向けた検討委員会において協議を重ね、11月に当協会内に「山口県訪問看護総合支援センター」を設置し、運営を開始したところである。同センターでは訪問看護に関する地域の様々な課題を総合的に解決し、訪問看護提供体制の強化を図る拠点となるよう、①訪問看護ステーションのための運営・経営に関する相談、②訪問看護師の人材確保、③訪問看護師の育成、④訪問看護実態調査等 4 事業の実施を始めた。

II 看護職の確保と定着の促進

本県では、地域や就業場所による看護職の偏在が顕著であり、小規模病院・介護施設・訪問看護ステーションの看護職員確保が課題となっている。

また、少子超高齢化の進展が加速し、今後ますます現役世代が減少していく中、離職中や定年退職後、定年退職を控えた看護職が、これまで培ってきた知識と経験を活かし、新たなキャリア人生を充実させることにより、看護職確保を図ることは重要である。

このため令和 6 年度新規事業の「セカンドキャリア活躍推進事業」においては、医療機関や訪問看護ステーション、介護施設等の看護管理者とセカンドキャリア世代で働く看護職を対象に、実態調査を実施し現状を明らかにするとともに、セカンドキャリア人材バンクを設置し、「きらめきナース」として地域活動に貢献した。

III 看護の質の向上とキャリア形成の促進

重点事業として、看護の専門性を十分に発揮し、安定的で質を確保した看護の提供のため、「認定看護師等活躍推進事業」に取り組んだ。今年度は専門看護師・認定看護師研修会や特定行為研修修了者研修会を資格毎に開催し、有資格者の役割や課題の明確化が行えた。

また、管理者研修会では自施設の課題や有資格者の活用・育成の取り組みを共有し、今後活動の可視化が求められる中、まずは自施設での見える化を目指すことを共通認識するとともに、地域でのリソース活用について、人材育成やシステム構築、行政や施設との連携の必要性などが確認できた。本事業の目的である地域での活躍を目指して、自施設での活動の見える化、その上で登録・派遣システムの構築を目指す。

IV 組織力の強化

組織力強化の広報活動として、入会促進に向け、看護師等学校養成所や会員減少施設等への訪問を重点的に実施した。入会案内とともに、看護の日キャラクター「かんどちゃん」グッズを作成し、卒業記念品として贈呈した。また、定期的に入会促進活動についての協議の場を設け、職員一人一人が会員確保への意識を高めることができた。

研修管理システム「マナブル」を導入し、会員の研修受講の利便性を図った。また、SNS（LINE）を開始しタイムリーな情報発信に努めた。

V 地域における健康危機管理体制の強化

感染症法及び医療法の改正に伴い、災害・感染症発生時に県知事の求めに応じて派遣される医療チームの仕組みが法定化され、災害支援ナースは「災害・感染症医療業務従事者」として位置付けられた。災害支援ナースの資質の向上を図るため、平時における研修を実施するとともに、修了者のリスト管理をして災害支援体制の整備に努めた。

定款第4条の8つの事業に沿った事業

1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)看護教育に関する事項	
(1)一般教育研修の実施	①看護実践能力養成研修会 30コマ31日開催 受講者：2,282人
(2)認定看護管理者研修の実施	①認定看護管理者教育課程ファーストレベル 105時間 20日間 受講者：76人 修了者：75人 特別講義 6時間 1日間 ②認定看護管理者教育課程セカンドレベル 180時間 32日間 受講者：43人 修了者：42人 ③フォローアップ研修(ファーストレベル、セカンドレベル) 各3時間
(3)新人看護職員研修事業 (山口県委託)	①検討会 2回 第1回 R6.5.8 第2回 R6.12.11 ②研修責任者研修 4日間 受講者：23人 ③教育担当者研修 6日間 受講者：48人 ④実地指導者研修 5日間 受講者：82人
(4)助産実践能力向上事業 新人助産師研修 助産師研修 (山口県委託)	①新人助産師研修 新人18人、6日間(R6.8.3、9.14、11.9、12.14、R7.1.25、2.15)実施 公開講座として6講座実施 受講者 R6.8.3 9人(午前講座) 6人(午後講座)、9.14 10人 11.9 8人 12.14 9人 R7.1.25 8人 ②助産実践能力向上研修 2日間で4講座開催(R6.11.2、12.7) 4講座ともCLOCMiPレベルⅢ認証研修とする 1回目 R6.11.2 16人 2回目 R6.11.2 15人 3回目 R6.12.7 23人 4回目 R6.12.7 17人
(5)実習指導強化推進事業 (山口県委託)	①検討会 2回 ②実習指導者養成講習会 33日 受講者：24人 修了者：24人 ③実習指導者と看護教員の相互研修 2日 ④実習指導アドバイザー派遣 2回
(6)看護職員認知症対応力向上研修(山口県委託)	①検討会・打合せ会 3回 第1回 R6.5.31 第2回 R6.10.4 第3回 R7.1.24 ②看護職員認知症対応力向上研修 3日間 2回 前期：R6.7.20、7.26、8.2 受講者：53人 修了者：50人 後期：R6.11.16、11.22、11.29 受講者：44人 修了者：43人
(7)JNA収録DVD研修 (日本看護協会委託)	①認知症高齢者の看護実践に必要な知識 4回 1回目：R6.6.7、6.8 修了者：72人 2回目：R6.6.28、6.29 修了者：72人 3回目：R6.9.6、9.7 修了者：32人 4回目：R6.9.27、9.28 修了者：32人
(8)その他研修	①看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 2回

事業項目	主な事業内容
(9)委員会	1回目：R6.7.24 修了者：81人 2回目：R6.9.11 修了者：58人 ②外来における在宅療養支援能力向上のための研修 1回 R7.1.18 修了者：29人
(10)日本看護協会との連携	①教育委員会7回 ②認定看護管理者教育運営委員会4回 全国看護基礎教育担当者会議 R.6.8.8
2)医療安全推進事業	①医療安全管理者養成研修
(1)医療安全管理者の養成および実践能力向上のための研修	日本看護協会インターネット配信研修35時間 県看護協会 集合研修5時間 R6.11.12 修了者：33人 ②医療安全管理者スキルアップ研修（延期）
(2)医療安全推進事業	①医療看護安全啓発 医療安全情報「きらめき」掲載160号(10月)、161号(1月)掲載 医療事故調査制度等施設、管理者への情報提供 「看護職あなたのためのリスクマネジメント第5版」の・啓発・普及活用促進
(3)医療安全管理体制の構築・充実	①圏域の医療安全に関わる看護職のネットワーク活動の支援 圏域代表との意見、情報交換 R6.9.4 ②医療安全管理者情報交換会の開催 1回目 R6.6.27 参加者 21人 2回目 R6.12.18 参加者 23人
(4)看護職賠償責任保険の加入促進	看護職賠償責任保険制度のPR ・入会案内とともに送付 ・講習会・研修会時に周知を図る ・実習を伴う講習会受講者への加入促進
(5)委員会	医療安全推進委員会 6回 うち1回は圏域代表を招聘しての会議
(6)日本看護協会との連携	医療事故調査制度に関する情報交換会への参加 R6.9.18 3人
3)学会等学術振興に関する事業	第24回山口県看護研究学会R7.3.1開催
(1)山口県看護研究学会開催	テーマ 「共に生きる、地域・ひとをつなぐ看護の力」 口演発表 9題 示説発表 3題 一般参加者87人 学生参加者81人
(2)委員会	学会委員会 6回
(3)日本看護協会との連携	日本看護学会
4)図書室運営に関する事業	①蔵書管理
(1)図書の閲覧・貸出	雑誌・書籍等受入 定期購読雑誌・学会誌(16タイトル)：151冊

事業項目	主な事業内容
(2)日本看護協会との連携	書籍：89冊 冊子：44冊 ビデオ・DVD：0本 ②図書貸出 書籍・ビデオ・DVD貸出：209件 ③文献検索・複写サービス(最新看護索引Web機関版・医学中央雑誌) 山口県看護研究学会論文集・集録・抄録集の文献複写依頼：2件 医学中央雑誌へ文献複写依頼：0件 本協会図書室所蔵の文献複写依頼：0件 ④図書室利用者：180人 岩国：11人 柳井：8人 周南：60人 防府：19人 山口：15人 宇部：22人 小野田：6人 長門：1人 萩：2人 下関：20人 会員外(非会員・学生)：16人 ①譲渡図書の受入 雑誌：5冊 ②最新看護索引Web機関版の利用 ③都道府県看護協会図書室担当者研修会(Web開催) R6.9.12 出席者：1人

2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業 (公益事業)

事業項目	主な事業内容																
1)ナースセンター事業 (1)ナースセンター運営協議会 (山口県委託) (2)無料職業紹介 (山口県委託)	ナースセンター運営協議会開催 1回 ①第7次NCCS(ナースセンター・コンピュータ・システム)の運用 ・求人・求職相談件数 <table><tr><td>求人</td><td>求職者</td><td>合計</td></tr><tr><td>897</td><td>3,472</td><td>4,369</td></tr></table> ・求人・求職・就職者数 R6.4～ R7.3 <table><tr><td>求人</td><td>求職者</td><td>就職者</td><td>就職率(%)</td><td>求人倍率</td></tr><tr><td>5,623</td><td>762</td><td>44</td><td>5.8</td><td>7.38</td></tr></table> ②第7次NCCS運用開始(10月～) ・無料職業紹介 ・求職者の登録 ・求人施設の登録 ・求人・求職情報の更新、情報提供 ・求職者に対する相談 ・求人情報の提供 ・看護補助者の求人・求職取扱(R7.3.1～運用開始) 問い合わせ：求職者 2、求人施設 1 e ナース登録：求職者 2、求人施設 11 ・看護補助者の就業に向けた研修(R7.3.1～開始) 0件 ③ナースセンター・ハローワーク連携事業 ・連携事業連絡調整会議 2回 第1回 R6.6.21 第2回 R7.2.21 ④その他 ・事業の広報	求人	求職者	合計	897	3,472	4,369	求人	求職者	就職者	就職率(%)	求人倍率	5,623	762	44	5.8	7.38
求人	求職者	合計															
897	3,472	4,369															
求人	求職者	就職者	就職率(%)	求人倍率													
5,623	762	44	5.8	7.38													

事業項目	主な事業内容																								
(3)再チャレンジ研修 (山口県委託)	ナースセンターだよりの発行、本協会ホームページ、LINE、やまぐちナースネット、市町、メディア等 ①再就業支援研修(地域施設研修) ・研修協力施設 23施設 ・募集期間 R6.5～随時開催 ・研修期間 3～5日間 ・地域別受講状況 岩国市2人、周南市1人、防府市2人、宇部市5人、山陽小野田市1人 ・資格別研修受講状況 保健師2人、看護師8人、准看護師1人 ②未就業看護職対応教育研修(集合研修) 3回 1回目 R6.6.19 参加者：5人 2回目 R6.8.21 参加者：0人 3回目 R6.9.4 参加者：8人 ③調整会議 1回 ④広報 チラシ4,000枚作成 ハローワーク、会員施設等に配布																								
(4)就業コーディネーターの配置 (山口県委託)	①ハローワークでの出張相談、就業支援 ・岩国、柳井、下松、徳山、防府、山口、宇部、長門、萩、下関のハローワークで実施 ・5月より各会場で月1回実施(長門、柳井、下松隔月1回) R6.5.1～R7.3.31 相談件数113件 実人数94人 地域別相談件数 <table><tr><th>地域</th><th>岩国</th><th>柳井</th><th>下松</th><th>徳山</th><th>防府</th><th>山口</th><th>宇部</th><th>長門</th><th>萩</th><th>下関</th><th>合計</th></tr><tr><td>相談</td><td>13</td><td>2</td><td>2</td><td>21</td><td>1</td><td>26</td><td>22</td><td>5</td><td>9</td><td>12</td><td>113</td></tr></table> ②再チャレンジ研修希望者に対する研修調整 ③施設・学校等訪問による相談支援 ・求人施設等への情報提供、就業者の勤務環境の相談等 ④広報 チラシを作成し、ハローワーク、行政機関、図書館、病院等に配布 ホームページへの掲載 ⑤調整会議 3回開催 (R6.4.18、R6.10.4、R7.3.14)	地域	岩国	柳井	下松	徳山	防府	山口	宇部	長門	萩	下関	合計	相談	13	2	2	21	1	26	22	5	9	12	113
地域	岩国	柳井	下松	徳山	防府	山口	宇部	長門	萩	下関	合計														
相談	13	2	2	21	1	26	22	5	9	12	113														
(5)ナースのお悩み相談室 (山口県委託)	①ナースセンターでの相談、就業支援 相談件数72件(うち38件は就業中の者) 来所：24件、電話：41件、メール：7件 <table><tr><th>相談内容(重複あり)</th><th>件数</th></tr><tr><td>求職</td><td>48</td></tr><tr><td>心の相談</td><td>25</td></tr><tr><td>職場環境</td><td>17</td></tr><tr><td>研究・研修</td><td>13</td></tr><tr><td>定着</td><td>4</td></tr><tr><td>進学</td><td>3</td></tr><tr><td>その他</td><td>11</td></tr></table> ②広報：チラシを5,000枚作成し、ハローワークや会員施設等に配布	相談内容(重複あり)	件数	求職	48	心の相談	25	職場環境	17	研究・研修	13	定着	4	進学	3	その他	11								
相談内容(重複あり)	件数																								
求職	48																								
心の相談	25																								
職場環境	17																								
研究・研修	13																								
定着	4																								
進学	3																								
その他	11																								
(6)看護師等就業協力員の育成 (山口県委託)	①看護師等就業協力員研修会の開催 R6.7.18 参加者：19人 ②就業協力員の活動として学校訪問																								

事業項目	主な事業内容																														
(7)演習器材の貸出 (山口県委託)	①器材の貸出 ・貸出対象 看護職員を配置する施設 ・貸出器材 8種 <table><tr><th>器材名</th><th>件数</th></tr><tr><td>万能型成人実習モデル</td><td>0</td></tr><tr><td>呼吸音聴取シミュレーター</td><td>6</td></tr><tr><td>吸引シミュレーター</td><td>2</td></tr><tr><td>採血・静脈シミュレーター</td><td>7</td></tr><tr><td>装着式採血静脈練習キット</td><td>5</td></tr><tr><td>上腕部筋肉・皮下注射シミュレーター</td><td>7</td></tr><tr><td>導尿・浣腸シミュレーター男性</td><td>6</td></tr><tr><td>導尿・浣腸シミュレーター女性</td><td>5</td></tr><tr><td>合計</td><td>38</td></tr></table> ②個人の技術演習 ・対象者 技術演習の希望者 ・演習日 4回/月 毎週金曜日 ・演習項目 採血・注射・吸引・心肺蘇生など ・演習内容別参加状況 R6.5～ R7.3 <table><tr><th>内容</th><th>採血・点滴</th><th>吸引</th><th>心肺蘇生</th><th>合計</th></tr><tr><td>件数</td><td>26</td><td>4</td><td>4</td><td>34</td></tr></table> ③広報 チラシ作成 1,135枚配布	器材名	件数	万能型成人実習モデル	0	呼吸音聴取シミュレーター	6	吸引シミュレーター	2	採血・静脈シミュレーター	7	装着式採血静脈練習キット	5	上腕部筋肉・皮下注射シミュレーター	7	導尿・浣腸シミュレーター男性	6	導尿・浣腸シミュレーター女性	5	合計	38	内容	採血・点滴	吸引	心肺蘇生	合計	件数	26	4	4	34
器材名	件数																														
万能型成人実習モデル	0																														
呼吸音聴取シミュレーター	6																														
吸引シミュレーター	2																														
採血・静脈シミュレーター	7																														
装着式採血静脈練習キット	5																														
上腕部筋肉・皮下注射シミュレーター	7																														
導尿・浣腸シミュレーター男性	6																														
導尿・浣腸シミュレーター女性	5																														
合計	38																														
内容	採血・点滴	吸引	心肺蘇生	合計																											
件数	26	4	4	34																											
(8)離職者・未就業者届出サポート (山口県委託)	①届出について病院との連携体制の整備・強化 ②届出制度の広報・広告 ・ナースセンターのご案内(2,000部)：会員施設、看護学生、研修生等に配布 ・はたさば(1,500部)：看護学校養成所等31機関へ送付 ・クリアファイル(2,000冊)作成：届出者、研修参加者へ配布 ・届出票(5,000枚)作成：会員施設、看護学生に配布 ③相談対応、登録サポート 届出実績：213件 ④届出者への情報提供 届出213人中102人に対し現状把握 県外異動者を除く149人へ、復職支援の案内等送付																														
(9)看護職員再就業支援相談会 (山口県委託)	①相談会の開催 県内6会場(岩国、周南、山口、宇部、下関、萩) ハローワークと合同開催 参加施設：中小規模の医療機関や訪問看護ステーション、介護施設等 ②相談会のあり方検討会 2回 第1回 R6.6.21 第2回 R7.2.21 ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議内で検討																														
(10)会議等への出席	①職業紹介責任者講習(全国民営職業紹介事業協会) 受講者2人 ②山口県看護職員確保対策協議会																														
(11)日本看護協会との連携	①都道府県ナースセンター事業担当者会議(中央ナースセンター オンライン開催) R6.5.12、5.17、6.12 ②都道府県ナースセンター相談員研修(中央ナースセンター オンライン開催) R6.7.24、9.12																														

事業項目	主 な 事 業 内 容																		
2)プレナース発掘事業 (1)看護PRリーフレットの作成・配布 (山口県委託) (2)1日ナース体験 (山口県委託) (3)看護の魅力発見 (山口県委託) (4)看護職員の学校訪問 (山口県委託) (5)日本看護協会との連携 3)働き続けられる職場づくり推進事業 (1)働き続けられる職場づくりの啓発・支援 (2)日本看護協会との連携 (3)医療勤務環境改善に関するアドバイザー派遣業務(山口県委託)	③都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会中国・四国ブロック オンライン会議 R6.7.24、9.12、11.28、R7.1.22 ④都道府県ナースセンター地域に必要な看護職確保推進事業 ⑤看護補助者の確保・定着推進事業(中央ナースセンター オンライン開催) 看護業務の紹介や看護職員となるための方法などのリーフレットを作成し、県内中学校や高等学校、関係機関に配布 ①作成40,000枚 ②配布 <table><tr><th>配 布 先</th><th>配布枚数</th></tr><tr><td>県内中学校(151校)・高等学校(91校)</td><td>34,100</td></tr><tr><td>県内各病院、県医師会、郡市医師会、看護師等学校、県および市町等関係機関</td><td>5,900</td></tr></table> 内容：施設見学、模擬看護体験、看護職員との交流 協力病院：59施設 開催時期：夏休み期間 対象：中学生、高校生 参加者：中学生149人、高校生213人 ①看護の魅力発見開催状況 <table><tr><th></th><th>岩国地域</th><th>下関地域</th><th>宇部地域</th></tr><tr><td>協力病院</td><td>岩国市医療センター医師会病院</td><td>下関リハビリテーション病院</td><td>高嶺病院</td></tr><tr><td>開催日</td><td>R6.10.26</td><td>R6.10.26</td><td>R6.11.2</td></tr></table> 対象：小学生、中学生、高校生、保護者、看護に興味がある人 内容：ワークショップ、ミニナース体験、看護の進路相談 ②実行委員会の開催 2回 (第1回 R6.8.29、第2回 R6.12.26) ①看護師等就業協力員による学校訪問の実施 対象：中学生、高校生やその進路指導を行う教員等 内容：・看護の仕事や看護職となるための方法について普及啓発 ・次世代ナース確保の重要性に関する講話 ・職業講話 訪問依頼件数：1校 R6.7～R7.3 訪問件数22件 若年層への情報発信の強化 ①労働環境支援委員会4回 ②看護職員就労定着支援事業 研修会：R6.12.10 受講者：61人 都道府県看護協会看護労働担当者会議 R6.7.18 医療勤務環境改善支援センターからの依頼を受け、支援対象機関に働き方等に関するアドバイザーを派遣 派遣回数 1回 R6.4.19	配 布 先	配布枚数	県内中学校(151校)・高等学校(91校)	34,100	県内各病院、県医師会、郡市医師会、看護師等学校、県および市町等関係機関	5,900		岩国地域	下関地域	宇部地域	協力病院	岩国市医療センター医師会病院	下関リハビリテーション病院	高嶺病院	開催日	R6.10.26	R6.10.26	R6.11.2
	配 布 先	配布枚数																	
	県内中学校(151校)・高等学校(91校)	34,100																	
	県内各病院、県医師会、郡市医師会、看護師等学校、県および市町等関係機関	5,900																	
		岩国地域	下関地域	宇部地域															
	協力病院	岩国市医療センター医師会病院	下関リハビリテーション病院	高嶺病院															
	開催日	R6.10.26	R6.10.26	R6.11.2															

事業項目	主な事業内容
4) 新セカンドキャリア活躍推進事業	① 実態調査 期間：R6.9.2～R6.9.27 対象：山口県内の医療・老人保健施設、訪問看護ST等 403施設 セカンドキャリア世代(55歳以上)の看護職 1,220人 方法：自記式質問紙 回収率：施設看護管理者 190施設(47.1%) セカンドキャリア世代 564人(46.2%) ② 「セカンドキャリア人材バンク」の設置、運用 きらめきナースの周知・広報 マッチング：4件(7人) ③ セカンドキャリア支援研修会・交流会等
5) 看護職員メンタルサポート事業	① メンタルヘルス相談(ストレスコーチング) 対面、電話、ZOOMによるリモート面接 相談実人数：7人 延べ人数：8人 ② 看護管理者メンタルヘルス研修 R6.12.14 受講者：31人 ③ 出張による個別相談及び施設内研修 R6.8～11月 山口県内8病院と1看護学校 研修参加者：看護職170人(看護管理者49人、スタッフ121人) 看護職以外72人(医師、看護補助者、理学療法士、臨床検査技師、事務職等) 個別相談者：看護職12人(看護管理者10人、スタッフ2人) ④ メンタルヘルス相談(ストレスコーチング)周知 チラシの作成・配布およびホームページ掲載・LINE発信

3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1) 看護業務の質の向上に関する事業	
(1) 保健師職能委員会	① 保健師職能委員会 8回 ② 支部職能委員との合同会議 2回 ③ 全国職能委員長会 1回 ④ 地区別保健師職能委員長会 1回
ア 保健師の連携強化及びネットワークの構築	① 保健師職能集会の開催 R6.6.22 ② 保健師職能交流会の開催 R7.3.22 ③ 支部委員との連携強化としての合同会議を開催し情報交換 2回 ④ ひたむきな保健師取材、会報「きらめき」掲載 3回 ⑤ ホームページ、会報「きらめき」による情報発信
イ 保健師の専門性を発揮するための資質向上の推進	① 研修会・交流会の実施 ② 一般教育研修計画への参画
ウ 会員増加の推進	① 保健師職能集会や交流会の開催 ② リーフレット、会員勧誘チラシ改訂版の活用

事業項目	主な事業内容
(2)助産師職能委員会	③ホームページ、会報による情報発信 ①助産師職能委員会 6回 ②支部職能委員との合同会議 2回 ③全国職能委員長会 2回 ④地区別助産師職能委員長会 1回
ア 周産期医療の現状と課題の把握	①職能委員会・支部職能委員長合同会議を活用し情報収集、課題の抽出 ②中四国ブロックの職能委員長会議を活用し情報収集・共有、県の現状報告 ③保健師職能・看護師職能との情報交換・共有と課題を抽出
イ 助産実践能力向上研修	①新人助産師研修の企画・運営・評価 ②助産実践能力向上研修(中堅助産師研修)の企画・運営・評価 ③CLoCMiPレベルⅢ認証研修の導入・活用推進
ウ 母子のための地域包括ケア病棟の推進と助産師出向システムの活用	ガイドラインを活用した母子のための地域包括ケア病棟の運営の推進
エ 災害時の対応	周産期医療や母子保健に関する災害時(感染症も含む)の情報についてタイムリーな情報提供・情報交換
オ 広報活動	①イベントでの助産師の普及活動 ・看護の日・国際助産師の日 ・いいお産の日 ②ホームページ等による情報発信
カ 3職能4委員会との連携強化	①母子のための地域包括ケアシステムの構築に向けての、ネットワークの構築 ②地域における看護力強化に向けた連携推進のための検討会への参加 ③女性の支援に必要な体制の検討に向けた現状と課題の把握
(3)看護師職能委員会 I	①看護師職能委員会 I 9回 ②支部看護師職能委員 I との合同会議 2回 ③看護師職能委員会 II との合同会議(随時) 4回 ④全国職能委員長会(看護師職能 I・II) 2回 ⑤地区別看護師職能委員長会 1回
ア 看護実践能力の向上	①看護職の生涯学習ガイドラインの周知・徹底 看護職の生涯学習ガイドラインの普及、生涯学習支援の推進に向けての現状調査 調査期間：R6.10.31～11.14 回収率40.9%
イ 地域包括ケアシステムの推進に向け地域との連携と継続看護の推進	①在宅ケア推進委員会及び4職能委員会の連携強化 それぞれの専門領域の役割や活動について理解を深め、連携上の課題抽出、課題解決に向けた取り組み 在宅ケア推進委員会及び4職能委員会の合同会議 R6.11.9 ②看護師職能委員会 II との連携強化 合同会議の開催による情報交換、情報共有

事業項目	主な事業内容
ウ 支部看護師職能Ⅰ委員との連携強化	①支部活動の理解と把握及び情報共有 支部職能委員との合同会議 ②地区別看護師職能Ⅰ委員長会の課題について意見集約
エ 広報活動・会員増加の推進	①看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同) 1回 ②会報「きらめき」、ホームページによる情報発信
オ 日本看護協会との連携	①全国看護師職能Ⅰ委員長会議 2回 ②地区別看護師職能Ⅰ委員長会議 1回
(4)看護師職能委員会Ⅱ	①看護師職能委員会Ⅱ 9回 ②支部看護師職能委員Ⅱとの合同会議 2回 ③看護師職能委員会Ⅰとの合同会議(随時) 4回 ④全国職能委員長会(看護師職能Ⅰ・Ⅱ) 2回 ⑤地区別看護師職能委員長会 1回
ア 介護・福祉関係施設で働く看護職の資質向上の推進	介護福祉施設等職員の医療的知識習得研修(認定看護師出前講座) R6.9～11月 山口県内の介護施設17施設 受講者:390人(介護職224人、看護職83人、その他83人)
イ 介護・福祉関係施設・在宅等領域で働く看護職の課題発見・意見集約	①看護師職能Ⅱ交流会 R7.3.8 参加者:42人 ②全国職能委員長会議 2回 ③地区別看護師職能Ⅱ委員長会議 1回 ④看護師職能Ⅱ領域の看護職のマネジメントに関する現状調査と課題抽出 介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、有料老人ホームを対象にアンケート調査 調査期間:R6.7.18～8.8 回収率35.7%
ウ 3職能4委員会の連携推進及び地域を見据えた専門領域での連携強化	①3職能4委員会及び在宅ケア推進委員会との合同会議 ②看護師職能委員会Ⅰとの合同会議 ③支部看護師職能Ⅱ委員との合同会議 2回
エ 広報活動・会員増加の推進	①看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同) 1回 ②会報「きらめき」、ホームページによる情報発信
(5)職能集会	①保健師職能集会 R6.6.22 参加者:42人 ②助産師職能集会 R6.6.22 参加者:17人 ③看護師職能集会 R6.6.22 参加者:45人
(6)看護制度委員会	①看護制度委員会 5回
ア 准看護師の資質向上とキャリア形成の推進	①准看護師のスキルアップに繋がるような研修会の企画・運営 ②看護師養成課程への進学や利用できる制度に関する情報提供 准看護師スキルアップ研修の開催 R6.8.10 受講者:37人
イ 看護基礎教育を考える会の開催	カリキュラム改正後の看護基礎教育について、現状理解を深めるための研修会の開催 看護師基礎教育を考える会 R6.10.26 受講者:24人

事業項目	主な事業内容
ウ 看護専門領域の資格者の地域貢献活動連携強化	認定看護師等活躍推進事業検討会と連携し、看護専門領域の資格取得者が活動する上での課題を共有する
エ 日本看護協会との連携	全国看護基礎教育担当役員会議 R.7.2.4
オ 広報活動	会報「きらめき」、HPによる情報発信、広報・活動報告
(7)助産師出向支援導入事業 (山口県委託)	①助産師出向支援の実施(2事例) ・目的：研修 期間：R6.11.18～12.17 ・目的：研修 期間：R7.2.3～3.3 ②助産師出向支援導入事業協議会の開催 第1回 R.6.7.11 第2回 R.7.3.13 ③助産師出向に関する調査の実施 期間：R.6.10.1～11.7 調査対象：県内分娩取扱26施設 回答：19施設(回答率73.1%) ④助産師出向支援導入事業研修会の開催 R.7.2.8 受講者：18人 内容：助産師出向支援導入事業の概要 R5年度の出向事業報告 講演「産後のメンタルヘルスケア」 ⑤第41回山口県母性衛生学会学術講演会で発表 R.6.6.30 演題「山口県助産師出向支援導入事業について」
(8)認定看護師等活躍推進事業 (山口県委託)	①研修会の開催にて情報共有、課題抽出 専門看護師・認定看護師研修会 R.6.10.19 参加者：37人 特定行為研修修了者研修会 R.6.11.30 参加者：29人 看護管理者研修会 R.6.12.20 参加者：24人 ②認定看護師等の登録・マッチングシステムについての検討

4 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)新訪問看護提供体制推進事業 (山口県委託)	
(1)施策推進体制の確立	①訪問看護推進協議会 2回 ②訪問看護総合支援センターの開設に向けた検討委員会を設置し、検討会議を開催 ・設置運営に関する検討会 4回 ・教育関係(研修会等)に関する検討会 4回
(2)専門職による相談対応	訪問看護ステーションのための運営・経営に関する相談 7件
(3)訪問看護師育成支援(人材の育成)	①訪問看護入門研修の企画・実施 講義R.7.1.21 訪問看護ステーション実習 R.7.2.4～2.28の間の1日 受講者：24人 ②訪問看護研修ステップ1(新カリキュラムによる訪問看護初任者研修)

事業項目	主な事業内容
	5月～12月の間 180時間 30日程度(見学実習3日程度を含む) 受講者：9人 ③中堅者及び管理者対象研修(訪問看護師スキルアップ研修)の企画・実施 ・R6.6.1 受講者：58人 ・R6.9.5(ステップ1公開講座) 受講者：15人 ・R6.10.3(ステップ1公開講座) 受講者：19人 ④訪問看護師育成のための教育体制等検討 ・教育関係(研修会等)に関する検討会にて検討
ア 看護職間の相互理解、連携強化の取り組み	①訪問看護研修ステップ1の公開講座及び訪問看護の情報提供 ②訪問看護実践研修への参画、提言
(4)人材の確保	ナースセンターと連携した人材確保の促進 ・潜在看護師、プラチナナース等の就業促進 ・若手看護師確保に向けた取組の実施 ・離職防止対策の検討
(5)山口県訪問看護実態調査	訪問看護に関するアンケート調査による、山口県訪問看護の実態把握と課題の抽出 ・調査期間 R6.8.27～ R6.9.25 ・調査対象 県内の訪問看護ステーション 177カ所 ・有効回収率 65.5%
2)地域連携における看護の機能強化事業	
(1)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (県委託事業 訪問看護師実践研修を含む)	支部圏域の在宅療養支援に係る看護職の相互理解の推進・連携の強化を図る上での課題を抽出し、課題解決のために必要な知識や技術の習得研修を企画することを目的に、病院・施設の看護管理者、地域連携担当者、訪問看護事業所管理者、地域包括支援センター保健師、行政保健師、居宅介護支援事業所等の相談関係機関担当者等による検討会を設置 ①検討会の開催 2回 ②研修会・交流会等の開催 1回
(2)在宅ケアの推進	在宅ケア推進委員会 5回 3職能4委員会との合同会議 1回
ア 在宅ケアにおける看護の機能強化につなげるための取り組み	情報提供書の書き方ガイドの作成に向けた検討 介護支援専門員へ意見聴取 1回
イ 在宅ケアにかかる看護の実践能力の向上および連携推進	①山口県訪問看護推進協議会委員 ②情報提供、意見交換を目的とした3職能4委員会委員長との会議の開催 1回
(3)日本看護協会及び関係団体との連携	①山口県訪問看護ステーション協議会との連携、協力 ②関係団体との連携協力 ③都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 R6.11.14

事業項目	主な事業内容
3)在宅感染管理研修事業 (山口県委託)	①訪問看護師等在宅療養を支援する看護職等に向けた研修の実施 R6.9.14(防府市)参加者：54人 R6.10.12(美祢市)参加者：22人 R6.11.9(柳井)参加者：33人 R6.11.30(下関)参加者：27人 ②感染対策に関する普及啓発 ・R5年度に作成したパンフレットを増刷し研修会等で配布 ・啓発動画の作成
4)訪問看護の推進に関する事業 (1)訪問看護ステーションの運営	①経営目標に基づく安定した事業の実施 ・訪問看護ステーションについての周知活動 ・ケアマネージャーとの連携強化 ・行政・医療機関・福祉施設との連携 ・24時間対応体制と緊急時対応の充実 ほうふ：24件訪問 とくち：30件訪問 ひかり：30件訪問 ・訪問看護などに関する電話・来所相談への対応 ほうふ：0件 とくち：1件 ひかり：4件 ・介護保険事業の適正な運営 ・事業所の設備・機器・物品の管理 ・運営会議の開催 2回 ②質の高い訪問看護サービスの提供 ・訪問看護サミット2024への参加 ・訪問看護集中セミナーへの参加 ・日本看護学会在宅看護への参加 ・サービス向上を目的とした課題の検討 ・介護者・家族へのサポート充実・強化 ・在宅サービス提供者との連携強化によるケアの拡充 ・利用者満足度調査(評価によるケアの向上) ・サービスの質の自己評価 ・管理者会議の開催 10回 ・感染症予防(標準予防策の徹底) ③訪問看護に関わる関連団体との協力 ・看護学生などの実習受け入れ ほうふ・とくち：21人 ひかり：12人 ・関係団体との連絡調整・会議 ・地域住民の在宅医療・介護に対する啓発 ・訪問看護振興財団他団体との連携 ④広報活動 ・協会ホームページ ・地域行事参加 訪問看護PRチラシ配布
5)健康相談・啓発等の事業 (1)「まちの保健室」活動の実施	①各支部の「まちの保健室」担当会議の開催 R6.9.28 ②普及啓発グッズの配布 ③健康フェア、循環器病対策県民フォーラム等への出展 ④関係機関との連携推進
(2)「国際助産師の日」活動	①各支部助産師職能活動(リーフレット作成、物品整備)
(3)がん総合相談窓口の設置 (山口県委託)	①相談窓口の設置 ②看護職による相談支援 他職種との連携による心理・療養生活・介護等の支援

事業項目	主な事業内容
	相談件数：140件(がん：134件、その他：6件) ③がん相談支援スキルアップ研修会参加 ④相談窓口の積極的な利用促進に向けての広報活動 新聞広告掲載(読売、朝日、毎日) 合計6回 地方情報誌掲載(ほっぷ、SUNDAY) 合計4回
6)災害時の看護支援活動に関する事業 (1)災害支援活動体制の整備、充実 (2)災害支援ナースの養成および資質向上のための支援 (3)平常時の防災活動の推進 (4)日本看護協会、関係機関、他団体との連携および協働 (5)委員会	①災害支援ナースの体制の整備・充実 医療法・感染症法改正後の災害派遣要綱等の改定 ②災害支援活動に関する資機材の整備 ③災害支援ナース指導者の育成 ①災害支援ナース養成研修会開催 1回 e-ラーニング(オンデマンド研修)20時間+集合研修2日間 修了者51人 ②災害支援ナースステップアップ研修 R6.7.13 48人 ③災害支援ナースの登録・変更(県・日本看護協会) ④災害支援ナース所属施設および看護管理者への情報の提供と共有、相互理解の推進のための活動 ①山口県総合防災訓練への参加 R6.5.26 下関市 参加者：災害支援ナース等8人 ②災害支援活動に関する資機材の整備 ①都道府県看護協会健康危機管理担当学会議参加 R6.12.19 ②令和6年度山口県災害ボランティア活動支援ネットワーク会議 R7.1.23 ③行政、医師会等の関係機関、JMAT等他団体との連携 災害支援委員会 5回
7)「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1)看護の日・看護週間行事開催 (2)看護のPR	①2024年度「看護の日・看護週間」イベント開催 R6.5.12(日) パブリックビューイング開催 参加者：3人 ②日本看護協会「看護の日PRバス」の山口県内巡回 R6.5.14 ・山口県庁出発式→山口県立総合医療センター→山口県立大学 →山口市立鴻南中学校→おのだサンパーク ③会員施設において県民を対象に看護の日・看護週間行事開催 32施設 参加者：4,063人 ④「ふれあい看護体験」を学生等を対象として会員施設で開催 R6.5月～8月 7施設 参加者：292人 ⑤「看護の心」普及活動 ・リーフレット配布やポスターの掲示 ①やまぐち未来のしごとフェスタ出展 R6.12.3,12.4 30校 476人 ②みらいWalker★UBE出展 R6.10.2,10.3 14校 350人 ③2025県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち R7.2.14 118人 ④やまぐちJOBフェスタ R6.10.27

5 公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

(公益事業／法人事業)

事業項目	主な事業内容
1) 日本看護協会との連携強化事業 (1) 諸会議への出席	※法人事業 ① 通常総会 R6.6.6 ② 理事会 6回 ③ 法人委員会 4回 ④ 代議員研修会 R6.5.25 ⑤ 都道府県看護協会政策責任者会議 R6.9.19 ⑥ 会員情報管理情報交換会 R6.7.4 ⑦ 都道府県看護協会広報担当役員会議 R6.11.7 ※公益事業 ⑧ 全国職能別交流集会 R6.6.7 ⑨ 全国職能委員長会 R6.8.2、R7.3.7 ⑩ 地区別職能委員長会 R6.10.18 ⑪ 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 R6.11.14 ⑫ ナースセンター事業担当者会議 R6.5.21 ⑬ 全国看護基礎教育担当役員会議 R7.2.4 ⑭ 都道府県看護協会健康危機管理担当者会議 R6.12.19 ⑮ 都道府県看護協会看護労働担当者会議 R6.5.16 ⑯ 医療事故調査制度に関する情報交換会 R6.9.18 ⑰ 都道府県看護協会教育担当役員会議 R6.8.8 ⑱ 都道府県看護協会図書室担当者研修会 R6.9.12
(2) 日本看護協会が実施する事業への情報提供並びに協力	協力の詳細については各事業報告を参照

6 施設の貸与に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1) 研修会館の貸与事業 (1) 公益目的使用への施設の貸与	① 本協会の目的に沿った事業を行う団体に対し会議室等を低廉な料金で貸貸

7 会員の福祉及び相互扶助に関する事業

(収益等事業)

事業項目	主な事業内容
1) 会員への福利厚生等に関する事業 (1) 福利・厚生事業	① 名誉会員制の継続 ② 各種表彰の候補者推薦 叙勲、厚生労働大臣表彰、医療功労賞、日本看護協会名誉会員、日本看護協会会長表彰、山口県優良看護職員知事表彰等 ③ 山口県看護協会会長表彰及び特別会長表彰の実施

事業項目	主な事業内容
	④傷病見舞、罹災見舞、休業見舞、死亡弔慰金等の支給 ⑤会報「きらめき」を全会員へ配布 ⑥レジャー施設等優待、割引

8 その他本会の目的を達成するために必要な事業

(公益／収益等／法人)

事業項目	主な事業内容
1) 看護職への支援事業 (1) 相談支援センター活動推進	相談支援センターの運営 実績：19件 内容：就業関連：11件、看護業務：1件、その他：7件
2) 支部活動事業 (1) 支部活動の推進	①支部活動の運営(※公益/収益等/法人) ②支部運営会議による協議 3回
3) 組織運営に関する事業 (1) 適正な財産運営 (2) 各種事業運営	①健全な財産管理、運用(※法人) 会館・事務局運営 ①通常総会(※法人) R6.6.15 ②理事会(※法人) 7回 常務理事会(※法人) 3回 監査会(※法人) 2回 ③その他事業(各種会議)(※法人) ・支部運営会議 3回 ・推薦委員会(※法人) 1回 ・各種会議(※法人)
(3) 看護政策推進のための組織強化事業	①地域の政策力強化(※法人) ・認定看護管理者会への参加 ・看護職員就業施設訪問 ②看護協会入会促進 ・入会促進用パンフレットの配布等による周知活動 病院・看護学校・訪問看護ステーション・福祉介護施設等 ・施設訪問 会員減少施設・非会員施設、診療所、福祉介護施設等 ・看護学校訪問 入学式・戴帽式・卒業式等 ・看護学校卒業生への啓発活動
4) 広報活動事業 (1) 広報活動	①会報「きらめき」発布(※公益/収益等) ・年3回全会員及び県内市町、各団体、未入会施設等へ資料配布 ・委員会活動、支部活動、ナースセンター情報等を掲載 ②ホームページの更新、活用(※公益/収益等) ・研修情報、委員会活動、支部活動、ナースセンター情報等を掲載 ③SNS(LINE)による情報発信

事業項目	主な事業内容
(2)各種情報提供	①会員増加の推進(※収益等/法人) ・会員、非会員へ新着情報の随時広報 ・看護職賠償責任保険制度のPR、加入促進 ・「山口県看護協会入会のご案内」等を入会希望施設や未入会施設に配布 ②タイムリーな情報提供(※公益/収益等/法人) ・通送便 1回/月 ・印刷物等配布
5)他団体との連携	
(1)看護教育機関との連携	①入学式・戴帽式・卒業式等出席(祝辞・祝文等)(※法人) ②見学・実習の受け入れ(※公益) ③卒業時に協会のPR(パンフレット等配布)(※法人)
(2)看護関連政策の推進	①要望・事業提案(※法人) ・行政機関、公益社団法人日本看護協会等 ・山口県看護連盟との連携 合同研修会開催 R7.1.25 講演「これからの看護～看護政策について理解する～」
(3)他団体との共催行事	①医療関係団体新年互例会(※法人) ②研修会等の後援 ③研修会等のチラシ配布、ホームページ掲載

令和6年度 一般教育研修実績報告

【新人研修】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
新人看護職員集合研修Ⅰ ～素敵なナースになるために～	5/22(水)	107	66	41
新人看護職員集合研修Ⅱ ～楽しくいきいきと働くための コミュニケーションスキル～	9/26(木)	55	41	14

【看護研究】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
看護研究を身近に！ ～テーマ決定から研究計画書作成まで～	5/18(土)	58	53	5
量的研究の悩みを解決！ ～統計手法とデータ分析～	7/5(金) 7/6(土)	21	21	0

【看護管理】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
管理職・リーダーに必要とされる能力とは	10/16(水)	75	70	5
【オンライン研修】 パワハラをしない・させないために 職場でできること	11/2(土)	40	37	3
楽しく仕事をするためのチーム作り ～心理的安全性を高めるために～	5/29(水)	83	77	6
自分らしく主任力を発揮するコーチング	11/9(土)	60	46	14

【自己教育】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
教える技術を身につけよう	8/9(金)	97	91	6
アサーティブコミュニケーションで 気持ちを素直に伝えよう	10/11(金)	71	64	7
仕事がつらいと感じた時はどうしたらいいの？ ～心の健康を維持する方法を考える～	9/10(火)	70	69	1

看護実践能力【ニーズをとらえる力】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
臨床推論の基礎	8/23(金)	54	47	7
臨床推論の実際	8/24(土)	30	28	2
ナースの為の心電図教室 心電図のしくみと基本的知識	10/31(木)	134	128	6
【オンライン研修】 知っておきたい 栄養管理の基礎知識	12/14(土)	36	34	2

看護実践能力【ケアする力】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
感染管理・対策の基本	6/19(水)	93	79	14
急変の徴候を見逃さないための フィジカルアセスメントと対応	9/4(水)	144	130	14
現場に活かせる褥瘡ケア	9/19(木)	170	147	23
外来看護師に求められる在宅療養支援	10/12(土)	48	46	2
小児在宅医療について学ぼう ～医療的ケア児のケアの実際～	12/17(火)	44	42	2
認知症を持つ人への対応技法を学ぼう	10/5(土)	88	83	5
【オンライン研修】 漢方マスターになろう	11/27(水)	45	45	0

看護実践能力【協働する力】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
患者さんとあなたを守るために 医療安全について考えよう ～医療事故の経験から伝えたいこと～	6/1(土)	71	67	4
医療安全の新しいアプローチ Safety-II	8/21(水)	69	63	6
回復期リハビリテーションにおける 看護とチーム連携 ～サルコペニアの予防を視野に～	8/17(土)	30	29	1
事例で学ぶ 社会資源と制度の活用	7/25(木)	122	118	4
災害時における看護 ～豪雨災害の経験からの学び～	8/1(木)	97	93	4

看護実践能力【意思決定を支える力】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
【オンライン研修】 高齢者ケアにおける看護倫理とそのアプローチ	12/21(土)	54	51	3
ACPの基本的な考え方と看護職の役割	11/14(木)	127	120	7

リクエスト枠

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
哲学を通して 心の健康を維持する方法を考えよう！	7/11(木)	89	87	2

令和6年度 支部事業報告

岩国支部事業報告

支部長 浜 佳恵

活動目標	全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携
評価と今後の課題	3支部合同看護マネジメント研究会、その他研修実施で、看護職間での連携にとどまらず、多職種間での連携も深めることができた。まちの保健室は予定通りには実施はできなかった。今後は、地域のイベント時の実施を検討し、地域における健康増進活動を推進していく。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)看護教育に関する事業 (1)一般教育研修 ①教育委員会研修 R6.7.13(土)14:00～15:30 「みんなで考えよう!転倒転落予防の取り組み」シンポジウム形式 急性期病院・回復期病院・施設・行政での取り組み 参加者:64人 ②職能委員会研修 R6.11.21(木)19:00～20:30 「ときどき入院。ほば在宅、最後はどうする…?日々の体験を語り合おう」 参加者:55人 2)学会等学術振興に関する事業 (1)3支部合同看護マネジメント研究会 担当:周南支部 日時:R7.2.1(土)13:00～17:00 発表:10演題 参加者:93人(岩国25人 柳井34人 周南34人)
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 (1)県協会労働環境支援委員会研修参加への働きかけ (2)岩国圏域看護管理者ネットワーク会議への参加と情報共有
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び「看護週間」PR事業 各施設で 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室開催 4回(地域行事への参加含む) ①中通り商店街:R6.5.19(日)来場者23人・R6.9.15(日)来場者:23人 ②岩国まつり開催日に岩国YMCA保健看護専門学校教室で実施: R6.10.20(日) 来場者延べ:185人 ③岩国市地域包括ケア推進大会R7.2.2(日)来場者:延べ236人 (2)国際助産師の日事業 未実施 (3)進路相談 各施設で実施 3)在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業 検討会3回:R6.6.12(水)7.4(水)9.4(水) 研修会1回:R6.11.21(木)職能研修会と共催実施
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)看護職交流会:R6.9.7(土)14:00～15:30 看護職の心の健康維持への取り組み～初めての苔玉作り 参加者:18人 2)表彰候補の推薦とお祝い
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部活動の充実 (1)地域会議への出席(支部長他) ・岩国看護管理者ネットワーク会議 R6.7.31 R7.2.6 ・岩国市地域包括ケア推進協議会 医療部会 全体会議:R6.5.23 R7.2.20 圏域会議 第3:R6.8.2 第4:R6.8.6 ・岩国医療圏地域医療構想調整会議 R6.6.25 R7.2.6 (2)看護学校入学・卒業式祝電:2校 2)支部集会:R6.7.13(土)開催 出席者:54人 委任状:333人 3)支部役員会・職能委員会・教育委員会6回 4)広報活動(1)協会「きらめき」への投稿(2)協会ホームページへの投稿

柳井支部事業報告

支部長 田山千里

活動目標	1)地域における看護職の連携強化、看護の質の向上 2)支部活動を通して、親睦、情報交換の場とする。
評価と今後の課題	まちの保健室は行政機関と連携して地域の行事に参加し地域住民に健康への啓発を継続して行っていく。支部集会及び支部集会前の特別講演は、人数制限しつつも会員現地参集で開催できた。3支部合同看護マネジメント研究会は、10演題発表にて参加人数93名であった。在宅療養支援のための看護職の連携推進研修における柳井支部訪問看護ステーション等見学実習は、計5名の実習生が4施設で実施できた。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)学会等学術振興に関する事業 (1)3支部合同看護マネジメント研究会 R7.2.1柳井支部34名
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)働き続けられる職場づくり支援 ①県協会労働環境支援委員会研修参加への働きかけやコロナ禍の看護職支援のメンタルヘルス相談の活用の働きかけ
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び「看護週間」PR事業 (1)看護の日及び看護週間行事の開催 ①各施設で状況に応じて実施 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室 ①行政機関と連携し地域の祭りやイベントに4回参加して地域住民に健康への啓発活動を実施 (2)国際助産師の日事業 ①各施設で状況に応じて実施(周東病院はR7.3.15実施、大島病院はR7.5実施予定) (3)進路相談 ①各施設で実施 3)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (1)検討会1回目R6.9.18 2回目R7.2.5実施 (2)研修会：訪問看護ステーション等で見学実習、看護師5人4施設で実習
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)表彰候補者の推薦 ①県協会への協力 2)その他の事業 ①支部集会前研修 R6.7.6 講演会「災害時の基礎知識と派遣活動の実際」 出席者：52人 講師：周東総合病院 看護師(山口県看護協会災害支援ナース)
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部活動の充実 (1)地域会議への出席 令和6年度柳井医療圏地域医療構想調整会議及び地域密着型サービス運営委員会などに参加 (2)看護学校3校 入学式・卒業式祝電 2)支部集会 R6.7.6 出席者77人 委任状404人 3)支部役員会 6回開催 4)支部委員会(1)職能委員会(2)教育委員会(3)推薦委員会(4)選挙管理委員会6回開催 5)広報活動①協会広報「きらめき」への投稿 ②協会ホームページへの投稿

周南支部事業報告

支部長 伊藤友里代

活動目標	1)地域における看護職の連携強化と看護力の向上 2)会員相互の親睦を図り、多職種との連携を深める
評価と今後の課題	研修会については会員の皆さんのニーズに沿った内容をテーマとして開催した。研修後アンケートでは全ての研修において満足・大変満足が殆どであり有意義であったと評価する。また、交流会やワークショップを取り入れることで、意見が言える場を設けることができたとともに多職種での顔の見える関係作りの一助となった。まちの保健室活動については、市のイベントに合わせて開催し多くの方が参加された。今後も行政機関との連携を図り、各職能の専門性を活かし地域の方の健康をサポートできる場を提供していきたい
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)看護教育に関する事業 (1)一般教育研修 ①教育研修会 参加者：82人 ②職能研修会 参加者：30人 2)学会等学術振興に関する事業 (1)3支部合同看護マネジメント研究会 担当：周南支部 日時：R7.2.1 参加者：34人 (3支部総計93人)
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)働き続けられる職場づくり ①県協会労働環境支援委員会の研修参加への呼びかけ
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1)各施設で日時を決定して実施、ポスター掲示及びグッズの配布 2)健康相談・啓蒙活動の事業 (1)まちの保健室 2回(R6.10.27 R6.11.24)参加者：453人 (2)国際助産師の日事業 ①イベント「いいお産の日」1回 参加者：196人 (3)進路相談 ①各施設で実施 (4)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 ①検討会 3回 ②研修会 参加者：40人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)会員への福祉厚生等に関する事業 (1)表彰候補の推薦 (2)山口県優良看護職員知事表彰の推薦 2)その他事業 (1)看護管理者交流会R7.1.11 参加者：28人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部集会 1回 R6.7.6開催 出席者：48人・委任状：1607人 2)支部役員会 4回(R6.5.9 R6.8.8 R6.12.16 R7.3.13) 3)支部委員会 職能・教育委員会 各6回 推薦・選挙管理委員会 各1回 4)広報活動 (1)県協会報「きらめき」へ投稿 (2)県協会ホームページへ投稿 5)地域会議への出席 (1)地域医療構想調整会議 (2)あ・うんネット周南 会議3回 研修会3回

防府支部事業報告

支部長 山本知美

活動目標	・地域包括ケアにおける看護職の相互理解の推進・連携の強化 ・地域における健康増進活動の推進
評価と今後の課題	在宅療養支援のための看護職連携推進研修会は、演習中心の内容で、施設や職種を超えた交流ができた。それぞれが所属する施設の課題だけではなく、周辺地域の問題を共に考えることができた。 今後も引き続き、研修内容や形式を工夫して、地域や多職種の交流を深めていきたいと考えている。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)教育委員会・職能委員会 支部研修1回 教育研修会 R6.12.7「体験してみようBLS」
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)働き続けられる職場づくり支援 ①県協会労働環境支援委員会の研修参加への働きかけ ②インスタグラムにて支部の活動PR
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1)看護の日及び看護週間行事の開催1回 ①ラッピングバスの運行 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室 ①R6.9.14アスピラート防府 参加者：100人 ②R6.11.15～16アスピラート防府 参加者：70人 ③R7.1.18イオン防府：参加者：15人 (2)国際助産師の日事業 ①R6.11.10イオンタウン防府 (3)保健師交流 ①研修会1回 ②保健師情報交流会1回 (4)その他の事業 ①地域行事での救護協力 3)在宅療養支援のための看護職連携推進の強化事業 ①検討会 3回 ②研修会R7.2.15「在宅医療と医療DX」
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)会員の福利厚生に関する事業 (1)表彰候補者の推薦 ①県協会へ協力 (2)その他の事業 ①親睦会 中止
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部役員会 4回 開催 2)支部委員会 (1)職能委員会 2回 (2)教育委員会 2回 (3)推薦委員会 1回 (4)選挙管理委員会 1回 3)広報活動 (1)県協会報「きらめき」への投稿 (2)協会ホームページへの投稿

山口支部事業報告

支部長 小迫幸恵

活動目標	1)在宅療養支援に係る看護職の相互理解の推進と連携を図る 2)看護職の確保と定着を図る
評価の今後の課題	「一般教育研修」「まちの保健室」は昨年に引き続き開催を計画している。まちの保健室は、さらなる開催に向けて企画を行っているところである。支部活動をコロナ禍前の活動に戻すべく、今後も皆で協力し支部活動に取り組んでいきたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 (1)教育委員会企画研修会 R6.12.21(土)9:30～11:00 場所:山口健康づくりセンター2階第1研修室 講師:パラマウントベッド広島支店 内容:看護職の腰痛予防対策研修会
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)看護職の人材確保・就業支援 ①看護学校との情報交換と地域の高校生等への就業支援 ・訪問看護の紹介・一般的な看護師の仕事の内容・認定看護師施設の動画を作成している。今後の活用について検討中。
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「まちの保健室」実施 (1)おごおり健康まつりR6.11.3(日)10:00～14:00参加者:158人 (2)アルク葵店での開催R7.1.19(日)参加者35人②R7.3.8(土)54人 血管年齢・血圧測定・がん検診・健康相談、国際助産師の日共催 2)在宅療養支援のための看護職連携推進研修検討会 (1)R6.12.20(金)18:30～19:30 (2)R7.3.21(金)18:30～19:30 場所:山口県立大学 内容:「看護情報提供書」について検討
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)講演会(支部集会後)R6.7.20(土) 場所:山口県健康づくりセンター講師:訪問看護ステーション こころの樹管理者 内容:災害時に看護師が行える支援を考える～能登地震派遣の体感と実感から～
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部組織の強化に関する事業 (1)支部活動の充実 ①山口市生活習慣病予防研究会への支援・協力(職能委員):幹事会議6回、市民公開講座への支援、コメディカル講演会への支援 ②地域会議への出席:5回(支部長) ③看護学校関連事業(祝電):戴帽式3校・卒業式2校・入学式1校 2)支部運営に関する事業 (1)支部役員会5回(2)支部委員会①職能委員会5回②教育委員会5回③推薦委員会5回④地域連携推進委員会5回⑤選挙管理委員会2回 3)広報活動(1)県協会報「きらめき」への投稿

宇部支部事業報告

支部長 宇多村順子

活動目標	地域包括ケアにおける看護力の連携と強化
評価と今後の課題	R6.7.20(土)一般会員も参加する形で支部集会を開催した。支部集会後の三職能合同研修会では昨年度に比べて参加者が増加した。いずれも感染対策を徹底し問題なく終えることができた。引き続き感染対策を行い、会員のニーズに沿いながら看護力の強化につながる研修を検討していく。 健康相談・啓発等の事業について、R5年度は商業施設の健康ブースでパンフレット等の配布を行ったが、R6年度は対面での健康啓発事業を検討していく。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 (1)支部教育研修会 R6.6.22「災害時地域や自施設で看護職として備えておくこと」受講者：80人 講師：山口大学地域レジリエンス研究センター防災減災グループ学術研究員
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	働き続けられる環境づくり支援 県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護の日及び看護の心PR事業 (1)各施設で看護の日及び看護週間行事を実施 2)健康相談・啓発等の事業 (1)R6年度は対面式での「まちの保健室」開催準備 R7年1月より楠こもれびの郷で毎月1回開催(今年度3回開催) 3)在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化(小野田支部と合同) 医療圏別訪問看護実践研修検討会 第1回目検討会 R6.6.21 出席者：9人 第2回目検討会 R7.2.28 出席者：5人 協議事項：在宅を知る・実際を見る・新たな学びをテーマに 訪問看護ステーションの活動から、在宅療養の実際と資源の限界等実習を通じて知る。⇒実習先等を検討中
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)三職能合同研修会 出席者：34人 R6.7.20(土)：「よい睡眠のための環境調整とセルフケア」 講師：独立行政法人国立病院機構 関門医療センター 理学療法士
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部役員会 6回開催 2)支部委員会 教育委員会 5回 職能委員会 5回 推薦委員会 1回 3)支部集会R6.7.20(土) 出席者：77人 委任状：1916人 4)その他 (1)看護学校入学式、卒業式出席、看護学校戴帽式祝辞 (2)地域医療構想調整会議 R7.2.3 出席

小野田支部事業報告

支部長 井上孝子

活動目標	地域における看護職の連携強化と看護力の向上
評価と今後の課題	看護師の就業促進や地域への貢献のため、今年度よりまちの保健室を再開した。来客数は多くないが、対面形式で実施したことで地域の方との交流や健康意識の高さを感じられた。継続し今後へ繋げたい。教育研修会については、オンラインが好評であった。また、天候に左右されにくい点も参加数の増加に繋がった。研修内容に関する希望も多くあり、来年度も実施していきたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 (1)支部教育研修会 R7.2.5(水) テーマ:「高齢者のスキンケアについて」オンライン研修 講師:山口労災病院 皮膚排泄ケア認定看護師
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 (1)県協会主催事業への協力 (2)看護職の就業促進 R6.11.17(日)「SOS健康フェスタ」で展示ブース設置 血圧測定、AGEs、血管年齢測定、肌年齢測定、健康相談を実施 199人
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」行事開催 各施設で「花の種」等の配布と各種測定、健康相談 2)「国際助産師の日」/「いいお産の日」行事開催 (中止) 3)「まちの保健室」開催R6.9.28(土)おのだサンパーク 骨密度、肌年齢、血圧測定、体脂肪測定、健康相談を実施:36人 4)山陽小野田市主催「SOS健康フェスタ」 展示ブース、がん予防啓発・健診参加パンフレットの配布 5)看護体験実施:実施可能な施設で実施 6)在宅療養支援のための看護職連携推進研修(宇部支部と合同) (1)検討会開催 6/21、2/28に実施 (2)「訪問看護ステーション」での実習を検討中 (3)R6.7.11 第1回在宅医療・介護連携推進研修会 講義1:「災害時に必要な備えや知識」 講義2:「災害時の対応、避難について」 意見交換「明日から私たちが取り組む災害時の支援」
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)表彰候補者の推薦 2)支部交流会は中止
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部集会 R6.7.20(土)集会後研修 「訪問看護の現状と連携について」 講師:美祢市訪問看護ステーション 参加施設13施設、41人 2)支部役員会 4回(5/14、8/28、12/11、2/26) 3)支部委員会 職能委員会4回、教育委員会4回、推薦委員会1回、選挙管理委員会1回 4)支部活動の充実 (1)地域会議への出席 (Web会議・書面会議含む) 5)広報活動 (1)県協会会報「きらめき」への投稿2回

長門支部事業報告

支部長 花島まり

活動目標	地域包括ケア推進のための看護職の連携を強化する 地域住民の健康増進活動を推進する
評価と今後の課題	地域の活動に積極的に参加し、健康増進活動を行った。看護職の減少が続いているため会員確保が課題である。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)看護教育に関する事業 (1)一般教育研修 「摂食嚥下の看護」R7.3.19 参加者：58人 (2)WEB研修 2回 ①R6.10.24：193人 ②R7.2.14：187人 2)学会等学術振興に関する事業 (1)支部看護研究指導 ①R6.6.27 ②R6.10.17 7グループ (2)看護研究発表会 R7.2.27 7題 参加者：69人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 R6.12.10県協会研修会に参加を促進 2)看護管理者会議 長門市内の病院・施設等の看護管理者会議 R7.2.19 参加者：17人
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び「看護の心」、看護の日・看護週間で施設毎に実施 2)まちの保健室 R6.9.28、10.5、10.20 3)国際助産師の日事業：「助産師まつり」 R6.10.5 参加者：100人 4)進路相談：一日看護体験、職場体験時に実施 R6.8.8 参加者：16人 5)在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業 検討会①R6.9.4、②R7.2.19 研修会R6.9.13「災害時における自助力を高める取り組み」 参加者：35人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)表彰候補者の推薦 2)地域の看護職員交流会 実施なし
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部活動の充実 (1)地域会議への出席 10回 (2)看護学校入学式・戴帽式・卒業式臨席 2回 2)支部集会R6.7.18 会場：長門市地域医療連携支援センター 2階研修室 出席者：38人 委任状：153人 計191人 3)支部役員会：2回開催 4)支部委員会 (1)職能委員会 (2)教育委員会 (3)推薦委員会 (4)選挙管理委員会 5)広報活動 (1)県協会「きらめき」の投稿 (2)支部広報誌「ふれあい」の作成 年1回発行

萩支部事業報告

支部長 松谷真由美

活動目標	1)地域包括ケアにおける看護職の連携強化 2)地域活動を通して地域住民に対し看護協会の普及啓発を図り、あわせて健康向上に貢献する
評価と今後の課題	昨年同様、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、看護協会活動も感染対策を講じながらではあるが、遂行できている。また、まちの保健室は通常開催とふるさと祭りで実施することができた。研修会、交流会も対面で実施できた。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 (1)教育委員・職能委員の合同研修会 1回 日 時：R7.1.18(土)13：30～15：00 参加者：39人 テーマ：災害時対応の体系的アプローチ「CSCATTT」 ～看護の視点で学ぶ基礎と対応～ 講 師：山口大学大学院医学系研究所 救急医学講座 山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター 会 場：萩市地域医療連携支援センター1階 大会議室
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護の日及び看護週間行事の開催 2)まちの保健室の開催：萩図書館 R6.5.11(土)より、原則第2・第4土曜日に萩図書館及び萩ふるさと祭りで実施：10回 3)在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化事業 (1)検討会1回 (2)研修会1回 4)進路相談 (1)まちの保健室での実施 5)その他の事業 (1)地域行事での救護協力 →萩・花火大会 R6.8.1：2人 萩城下町マラソン R6.12.8：8人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	支部交流会 日 時：R7.3.2(日)10：00～11：30 参加者：34人 内 容：ヨガリラクゼーション 講 師：フィットネスラボタイム フリーインストラクター 会 場：萩市総合福祉センター
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	(1)支部集会開催 R6.7.30(火) (2)支部役員会 5回開催 (3)支部委員会：各委員会で開催

下関支部事業報告

支部長 関野尚子

活動目標	地域包括ケアに求められる看護力の強化と連携 1)地域教育ネットワーク(認定マップ)を活用する 2)臨床現場の看護実践能力の底上げを行う
評価と今後の課題	研修会については、各委員会で計画通りに実施した。まちの保健室の開催場所を検討した結果、1施設開催場所の拡大を図った。地域の方の健康増進に役立つ活動となるよう引き続き取り組んでいきたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修(教育委員会主催) R6.11.29「災害看護の歩みと今後の展望」受講者：34人 R7.2.21「そこんどこ知りたかった 脱水って何？」受講者：50人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 県協会主催事業への協力 2)看護職の人材確保・就業支援 (1)各施設の職場体験等で、進路相談を実施し就業促進を行う (2)市内への就業促進目的として、看護学校との情報交換を行う
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」「国際助産師の日」PR事業 (1)各施設で看護の日及び看護週間行事の開催 (2)R6.5.19「看護の日」イベント、「国際助産師の日」事業、合同開催 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室開催 8回 (2)地域行事での救護協力 R6.11.3海峡マラソン 参加者：29人 3)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 検討会3回 研修会R6.10.29「病院から在宅療養支援へ向けた看護連携」受講者：68人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)会員への福利厚生 (1)研修会開催(職能委員会主催) R7.1.10「退院支援に向けた多職種連携 ～いつもの排泄ケアを振り返ってみよう～」受講者：42人 (2)研修会・会員交流会開催(職能委員会主催) R7.3.21「身体拘束解除に向けた取り組み～各施設での取り組みを共有し患者に適切な看護ケアを実施しよう～」受講者：30人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部活動の充実 (1)支部集会 R6.7.19 出席者：88人 委任状：1331人 (2)支部役員会 7回 (3)支部委員会 まちの保健室委員2回、教育委員会4回、職能委員会4回、推薦委員会1回 2)支部組織強化 (1)地域会議への出席 (2)広報活動 県協会報「きらめき」への投稿(10月)